



# 開平小学校



- 所在地 中央区今橋 1 丁目 5 番 7 号
- 電話番号 06-6203-4212
- F A X 06-6203-4404
- 校長名 赤銅 久和
- 標準服 有（男・女、夏服・冬服）
- 集団登校 無
- HP アドレス



<http://swa.city-osaka.ed.jp/swas/index.php?id=e551132>

## 学校の概要

伝統ある愛日小学校・集英小学校の二校が統合されて開校した開平小学校は、今年度創立32周年になります。大阪の歴史と伝統、文化が脈々と息づくこの「船場」唯一の小学校として、両校の教育精神を受け継ぎ、「たくましく・うつくしく・あたらしく・ほこらしく」を開校以来の校訓として、次代を担う子どもの育成に取り組んでいます。

### 【学校教育目標】

船場に学び、  
自らの未来を切り拓く子どもを  
育成する

全国学力・学習状況調査、全国体力・運動能力、運動習慣等の調査については、調査対象学年が単学級のため、数値による公表は行っていません。

### 全国学力・学習状況調査から

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休校の影響等のため実施しておりません。

- 【国語】【算数】のどの領域においても、大阪市及び全国平均を上回る結果であった。これまでの取組を維持・推進する。
- 各教科で言語活動の場をより一層充実させたり、算数を重点とした授業研究やICTの効果的な活用を図ったりしながら、言語力の育成をより一層進めていき、学力の向上につなげていく。
- 今回の結果を踏まえ、児童一人一人の基礎的・基本的な知識と技能の確実な習得と定着をより徹底することをめざし、指導方法の工夫や学習環境の整理、学習教材の開発を積極的に進め、学力向上につなげていく。

### 全国体力・運動能力、運動習慣等調査から

※令和2年度は新型コロナウイルス感染症による臨時休業の影響等のため実施しておりません。

男子女子とも、体力合計点が大阪市・全国平均を下回る結果となった。特に「長座体前屈」「反復横跳び」「20mシャトルラン」「立ち幅跳び」においては男女とも大阪市・全国平均を下回っており、課題がみられる。

男子においては「握力」「50m走」「ソフトボール投げ」、女子においては「上体起こし」は全国平均を上回っていた。

校区内の通学上の安全面の取り組み「開援隊安全班」による見守りを実施しています。

### 運営に関する計画

#### 【子どもが安心して成長できる安全な社会（学校・家庭・地域）の実現】

- ① 「学校のきまり」について、職員全体で共通理解を図り、児童の規範意識を高めるようにする。
- ② 「人との関わり」を扱った資料について重点をおいて指導し、友だちと仲よく助け合ったり、より良い学級や学校をつくったりしようとする態度を養う。
- ③ 「共に学び、共に育ち、共に生きる」インクルーシブ教育の推進のために、環境整備を進めるとともに、児童の相互理解につながる活動や取り組みを実践する。
- ④ なかよし班活動のワクワクフェスティバルや全校オリエンテーリング、ありがとう集会などにおいて、異学年集団の関わりを大切に活動になるように工夫する。

#### 【心豊かに力強く生き生き未来を切り拓くための学力・体力の向上】

- ① 船場に学ぶ児童が主体的、対話的に深い学びができるように、各教科・領域、学年の横断的カリキュラムのもと、児童が協働的に学ぶ場を設定した授業を実践する。
- ② 児童の習熟度に応じて、算数科において、クラス内習熟度別少人数指導や分割習熟度別少人数指導を実施する。発展的な学習内容を充実させるとともに、基礎的・基本的な学習の確実な習得についてもITを活用することで、意欲的に取り組むことができるようにする。
- ③ 開校以来全学年で行っている週1回の英語活動と、大阪市が推進する英語短時間学習を計画的に実施し、英語で積極的にコミュニケーションを取ろうとする態度を育成する。
- ④ 校内研修、各教科・領域の指導法、特別支援教育、本校のこれまでの取り組みなどについて、年間を見通した研修計画を立案・推進し、授業改善のための具体的な取り組みを進め、教師力の向上を図る。
- ⑤ 運動好きの児童を育てるために、校内の空きスペースの積極的な活用や休み時間の運動遊びの充実を図る。また、第2運動場の計画的な運用や体力向上を目指した体育学習及び体育的行事の工夫を行う。
- ⑥ すこやか週間を毎月設定し、「げんきアップチェックカード」を活用したり、分析したりすることで、全児童が健康的な生活習慣を身に付けることができるようにする。

### Osaka Metro 北浜駅③出口 東



# なかまとともに学びあう開平の子

## 《個に応じた指導》

- 国語、算数において個に応じた指導を徹底します。

## 《開平らしい教育の推進》

- 「自分が好き」「友だちが好き」「学校が好き」「地域（船場）が好き」…船場の文化や歴史、開平小学校設立の願いなどの学びを通して『開平らしい教育』を推進します。
- 本校が編纂した読本「わが町船場-いま・むかし-」を教材として学習をします。
- ◎ 6年生が実施する「わが町船場ツアー・船場っ子ガイド」の一層の充実を図ります。

## 《特別支援教育の推進》

- 「共に学び共に育ち共に生きる」を理念に特別支援教育を推進します。

## 《伝統の英語教育》

- 本校カリキュラムに基づいた全学年での英語活動や市の実施する英語短時間学習を各学年で推進し、児童一人一人が英語に親しみコミュニケーションしようとする意欲や態度を育てます。

## 《言語力の向上》

- 自ら考え豊かに表現する児童の育成をめざし、調べ活動と読書活動の充実を図ります。
  - ・ 開援隊図書班（本校ボランティア）と連携し、学校図書館の積極的活用を推進します。

## 《伝統の音楽教育》

- 全校音楽朝会で心をつなげて全校合唱に取り組みます。音楽発表会や学習発表会、卒業式・入学式等の儀式的行事において発表披露します。



## 「負けるな 嘘をつくな 弱いものをいじめるな」

### 《自他の尊重》

- 学校全体で、きめ細かい実態把握に努め、早期発見と適切な指導と対応に努めます。
- 互いの違いを認め合い、「いじめ」を許さない集団づくりをめざします。

### 《伝統の継承》

- 言語環境を整え、礼儀正しい挨拶やていねいな言葉遣いのできる子どもを育てます。
  - ・ オアシスの励行…「㊦おはようございます」「㊦ありがとうございます」「㊦失礼します」「㊦すみません」等、日常において挨拶ができる子どもを育てます。
  - ・ 目上の人に対して、適切に敬語を遣うことができる児童を育てます。

### 《集団育成》

- 伝統の「なかよし班活動」を通して、共に学び互いに支え合うことのできる児童相互の絆づくりに努めます。

### 《「しん」の強い子》

- 「やればできる。絶対できる。必ずできる。やる気が大切。」失敗を恐れず困難を乗り越えていく力を育成します。

### 《伝統の菜園活動・地域連携》

- ルーフガーデンを中心に様々な草花や野菜を栽培し、仲間と共に活動する楽しさや協力しあう喜びを通して豊かな心を育てます。
  - ・「開援隊の栽培班」との連携をもとに、子ども達と地域の方々と交流します。



## 《体力の向上・地域連携》

- 第2運動場（南天満公園）を活用し、安全面に配慮し体力運動能力を向上させる取組を工夫します。
- 生涯スポーツと体力向上をめざし、すべての子どもたちが運動・スポーツの楽しさや喜びを味わえるような体育指導の工夫・改善を図ります。

## 《健康教育の推進》

- 望ましい生活習慣の形成に向けて、実践力を高める指導の充実を図るとともに、各家庭と連携して具体的な実践をすすめます。

## 《食に関する指導の充実》

- 学校給食を中心に食の大切さや楽しさを知り、心身の成長や健康の保持増進のための食に関する指導を推進します。
- 地域や関係機関との連携を一層充実させ、船場ならではの取組を進めます。



「開援隊」とは本校のボランティアの皆様です。安全班・園芸班・図書班・クラブ活動班でご活躍頂いています。